

ケースで学ぶ！ハラスメントの新潮流と対策

ハラスメント教育の最新版！

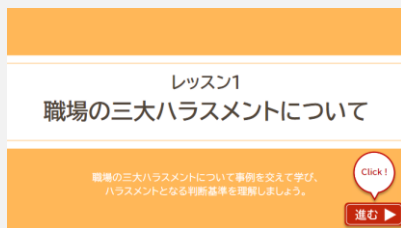
ハラスメント問題が発生した場合、企業は法的責任を追及されたり、企業の信頼性低下や、退職者の増加による人材流出などに発展する可能性があります。個人の経験や価値観、解釈によって認識の相違が生まれて、ハラスメントが起りやすくなります。

近年では、何にでもハラスメントと主張するハラスメント・ハラスメントや顧客からハラスメントを受けるカスタマーハラスメントもあります。このようなハラスメントの新潮流に対しては、上司と部下の双方の理解があることで指示や指導がしやすく、また受け入れやすくなります。これらの変化に対応するためにも、職場全体でハラスメントに関する意識を統一する必要があります。

POINT 01

最新ハラスメントの理解

三大ハラスメント(パワハラ・セクハラ・マタハラ)について改めて定義を復習でき、最新のハラスメントの傾向についてデータに基づいて知ることができます。



POINT 02

「気づき→学び→実践」

「気づき→学び→実践」の段階的な学習を通して、適切な行動を考えることができるようになります。

■気づき: 水田さんと日野さんの会話から



■学び: データから見る職場のハラスメント

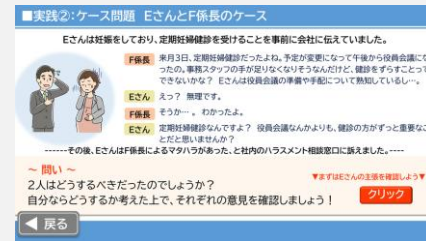


■実践: ケース問題 GさんとI部長のケース

POINT 03

ハラスメントの発生を防ぐ

行為者と被害者のそれぞれの立場の考えとその時どうすべきだったのかを考え、ハラスメントの発生を双方から防ぐ内容を学ぶことができます。



ケースで学ぶ！ハラスメントの新潮流と対策

学習目標

- ・職場の三大ハラスメントについて理解する。
- ・ハラスメントの最新の動向について理解する。
- ・職場に必要なハラスメント対策について理解する。

前提知識

特になし
 ※「ケースで学ぶ！職場のハラスメント対策」をすでに受講している、もしくは職場の三大ハラスメントについて一定の知識を有することが望ましい。

Lesson1 職場の三大ハラスメントについて

職場の三大ハラスメント(パワハラ、セクハラ、マタハラ)について事例を交えて学びます。

Lesson2 データから見る近年のハラスメント事情

データを参考に、近年のハラスメントの傾向や過去との違いを学びます。

Lesson3 ハラスメント・ハラスメント

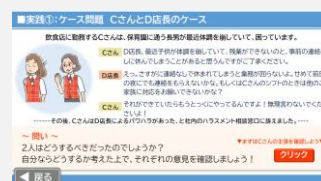
ハラスメントとは言えない行為に対しても「ハラスメントですよ」という社員に対して、どのように対応すればよいかを考えましょう。

Lesson4 カスタマーハラスメント

カスタマーハラスメントと顧客としての要望は何が違うのか、事例を交えて学びましょう

※各レッスンの後に確認テストがあります。
 総合テスト
 コースレビュー
 付録A: コースポイント集

- 受講期間: 6ヵ月 (+ 閲覧期間6ヵ月)
- チュータによる個別指導: なし
- 標準学習時間: 0.5時間
- PDF資料: あり
- 定価: ¥4,500円(税別)



1
気づき

2
学び

3
実践

確認
テスト

※ 徹底確認 最終テストに80%以上正解するまで先に進めないように設定されているコースと通常コースの2種類ご用意しております。